

～リハビリテーション部のご紹介～

腕よし、心よし、患者よし
以って、地域よしと成す

～地域にとってかけがえのない
リハビリテーションを目指して～

セラピストに求められる事とは何でしょうか？『豊富な知識に基づいた技術』『医療人の模範となるような人格』『患者様お一人おひとりに寄り添った的確なリハビリ』いずれも欠くことのできない我々に求められる重要なテーマです。これらを少しずつ、1つ1つ習得し、体得し、実践する。それが地域にとって、ひいては日本にとって良いことだと信じ、たゆまぬ努力とあくなき探求心でリハビリテーションを提供してまいります。

■ 柴田病院 リハビリテーション部のご紹介

平成26年7月 柴田病院リハビリテーション部は大きな躍進期を迎えました。部長に比嘉竜二PTが、副部長に上條寛司PTが赴任と同時に就任し、地域包括ケアシステム実現のため在宅復帰を重視しつつも、患者様お一人おひとりの身体状況に合わせた『きめ細やかさ』を兼ねそろえ『身体機能向上』のお手伝いをさせていただいております。地域にとって必要不可欠なリハビリの提供を目指し、スタッフの増員と同時に個々のレベルUPを図るべく、体制強化を本格始動いたしております。

〈主な対象疾患〉

症候分類	具体的疾病名・症状
整形外科疾患	骨折、脱臼、変形性関節症、頸椎ヘルニア、頸髄症、肩関節周囲炎、野球肩・肘、テニス肘、腰椎ヘルニア、脊柱管狭窄症、リウマチ、切断、靭帯損傷、手指腱損傷、オスグット、シンスプリント等
脳外科疾患	脳梗塞、脳出血、頭部外傷後等
神経内科疾患	ギランバレー症候群、パーキンソン病、運動ニューロン疾患、脊髄小脳変性症、皮膚筋炎、多発性筋炎等
内科疾患	呼吸器疾患、心筋梗塞、糖尿病等

また、10月より地域包括ケア病床を8床取得予定です。在宅復帰実現に向け、是非、当院をご活用ください！！

リハビリ機能強化に向け今後もスタッフを増強し、さらなる充実したリハビリの提供を致して参ります。今後ともよろしくお願ひ致します。



ひが りゅうじ
比嘉 竜二 部長



うえじょう ひろし
上條 寛司 副部長



【教育・実技風景】 【水生会Gr (病院・老健) リハスタッフ】

医療法人社団 水生会

お問い合わせ先



083-927-2800